



# タイガー100試験結果報告書



NT 株式会社 日本テクノ

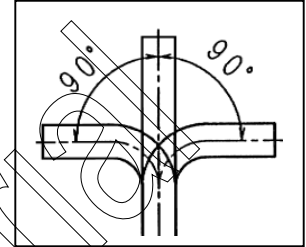
## 1. ホース屈曲強度

### (1) 試験方法

ホースを左右各々90度の屈曲(1往復を1サイクルとする)を50,000サイクル行い、ホースの亀裂等異常の発生の有無を調査した。

試験温度：25℃ n=3 (屈曲速度 20 サイクル/分)

### (2) 試験結果 亀裂等異常なし



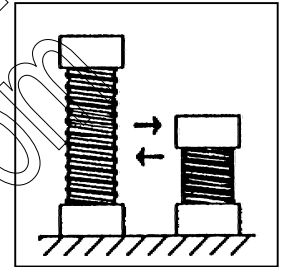
## 2. ホース伸縮強度

### (1) 試験方法

ホースの伸縮の繰り返し(1往復を1サイクルとする)を50,000サイクル行い、ホースの亀裂等異常の発生の有無を調査した。

試験温度：25℃ n=3 (屈曲速度 25 サイクル/分)

### (2) 試験結果 亀裂等異常なし



## 3. ホース引張強度

### (1) 試験方法

ホースを長さ方向に200mm/分の速度で引張りホースが破壊した時の最大強度を測定した。

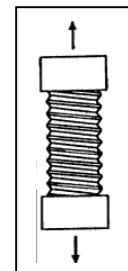
試験温度：25℃ n=3

### (2) 試験結果 82kgf

78kgf

78kgf

X = 79kgf



## 4. ホース難燃性

ホース軟質部の材料はUL94V-HBに相当します。(別紙試験結果参照)

## 5. ホース圧力損失

別紙タイガー圧力損失線図をご参照下さい。

## 6. ホース耐薬品性

オレフィン系樹脂を主体とした原料を使用していますので、酸、アルカリには比較的影響を受けません。但し、有機溶剤に対しては樹脂自身が膨潤する場合があります。(別紙参照)

## 7. ホース耐熱性

使用可能最高温度は80℃として下さい。(瞬間的には最大100℃です。)

なお、60℃以上で連続使用された場合、伸縮性能に支障が出る場合があります。

※ 以上は試験値であり、規格値ではありません。

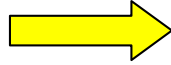
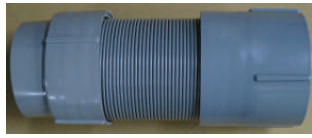
## 耐薬品性試験結果一覧

試験方法 常温浸漬 200Hr      変化なし→○      わずかに膨潤→△      大きく膨潤または溶解→×

| 薬品名                 | 判定 | 薬品名               | 判定 |
|---------------------|----|-------------------|----|
| アセトアルデヒド            | △  | シリコングリース          | ○  |
| アセトン                | ○  | シンナー              | ×  |
| アニリン                | ○  | 水酸化カルシウム (飽和水溶液)  | ○  |
| アマニ油                | △  | 水酸化ナトリウム (20%水溶液) | ○  |
| アミルアルコール            | ○  | 水酸化ナトリウム (50%水溶液) | ○  |
| 亜硫酸                 | ×  | 水酸化バリウム (飽和水溶液)   | ○  |
| アンモニア水              | ○  | 水酸化マグネシウム (飽和水溶液) | ○  |
| イソプロピルエーテル          | ×  | スチレン              | ×  |
| エチルアルコール            | ○  | ステアリン酸            | △  |
| エチルエーテル             | ×  | 青酸                | ○  |
| エチレングリコール           | ○  | 大豆油               | ×  |
| エピクロロヒドリン           | △  | タンニン酸 (10%水溶液)    | ○  |
| 塩化亜鉛 (飽和水溶液)        | ○  | テトラヒドロフラン         | ×  |
| 塩化アルミニウム (飽和水溶液)    | ○  | テレピン油             | ×  |
| 塩化アンモニウム (飽和水溶液)    | ○  | トリエタメルアミン         | ○  |
| 塩化エチル               | △  | トリクロロエチレン         | ×  |
| 塩化カルシウム (飽和水溶液)     | ○  | トルエン              | ×  |
| 塩化第一錫 (飽和水溶液)       | △  | ナフタレン             | ×  |
| 塩化第二鉄 (飽和水溶液)       | ○  | 二塩化エチレン           | △  |
| 塩化銅 (飽和水溶液)         | ○  | ニトロベンゼン           | ○  |
| 塩化ベンゾイル             | ×  | ソルマルヘキサン          | ×  |
| 塩化マグネシウム (飽和水溶液)    | ○  | パークロロエチレン         | ×  |
| 塩化メチレン              | △  | ピクリン酸             | △  |
| 塩酸 (37%)            | ○  | ピリジン              | △  |
| 塩素ガス (湿)            | ×  | フェノール             | △  |
| オレイン酸               | △  | フタル酸ジオクチル (DOP)   | △  |
| キシレン                | ×  | ブチルアルデヒド          | △  |
| 蟻酸                  | ○  | 弗酸 (48%)          | △  |
| クエン酸                | ○  | フルフラール            | ×  |
| グリセリン               | ○  | フロン               | ×  |
| クロルヌルホン酸            | ×  | 硼酸 (飽和水溶液)        | ○  |
| タロム酸                | ×  | ホルムアルデヒド (40%水溶液) | ○  |
| クロロホルム              | ×  | ベンズアルデヒド          | ×  |
| 酢酸 (30%水溶液)         | ○  | ベンゼン              | ×  |
| 酢酸 (氷酢酸)            | △  | メチルアルコール          | ○  |
| 酢酸アミル               | ○  | メチルエチルケトン         | △  |
| 酢酸エチル               | △  | 綿実油               | △  |
| 次亜塩素酸カルシウム (飽和水溶液)  | ○  | 酪酸                | ○  |
| 次亜塩素酸ナトリウム (5%水溶液)  | ○  | 硫酸 (50%)          | ○  |
| 四塩化炭素               | ×  | 硫酸アルミニウム (飽和水溶液)  | ○  |
| シクロヘキサン             | ×  | 硫酸アンモニウム (飽和水溶液)  | ○  |
| 臭素 (液体、無水)          | ×  | 硫酸銅 (飽和水溶液)       | ○  |
| 重クロム酸ナトリウム (20%水溶液) | ○  | リン酸 (20%)         | ○  |
| 酒石酸 (飽和水溶液)         | △  | リン酸三ナトリウム (飽和水溶液) | ○  |
| 硝酸 (10%)            | △  | リン酸トリブチル          | ×  |

# 🐍 タイガー100 据付手順 🐯

出荷時状態

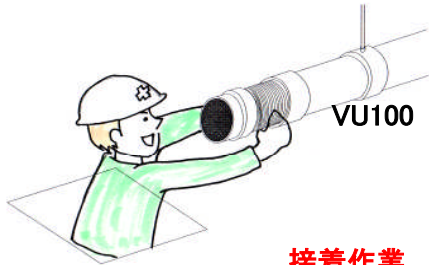


簡単に伸縮・曲げができ、その状態を維持します



コンパクトに縮めた状態(出荷時状態)でラクラク取付できます

①



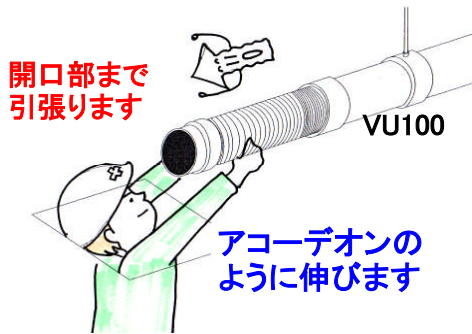
接着作業  
(塩ビ接着)

②



ソケット部  
接着完了

③



開口部まで  
引張ります

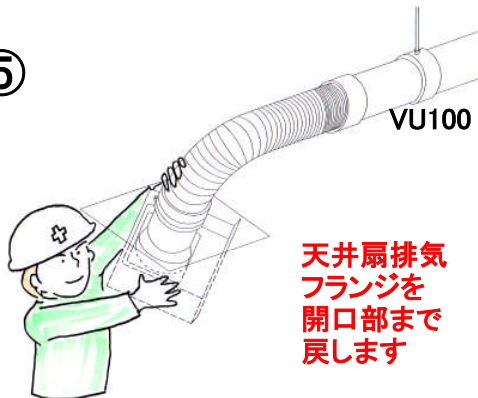
アコーディオンの  
ように伸びます

④



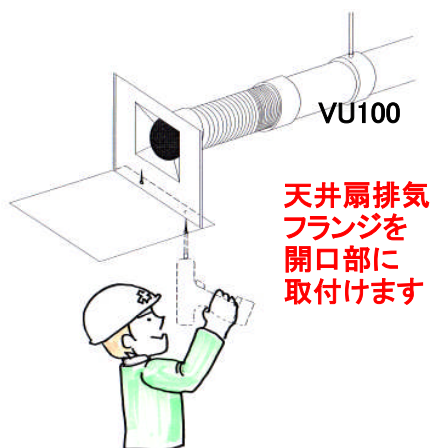
天井扇排気  
フランジを  
バンドで  
取付けます

⑤



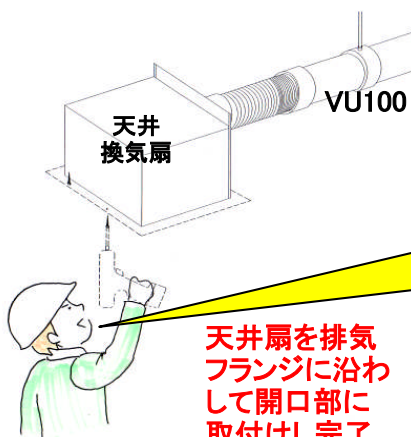
天井扇排気  
フランジを  
開口部まで  
戻します

⑥



天井扇排気  
フランジを  
開口部に  
取付けます

⑦



天井扇を排気  
フランジに沿わ  
して開口部に  
取付けし完了

フレキホースを縮めたまま施工できる便利さは他にありません